

平成28年3月期 第2四半期 決算説明会資料

平成27年12月3日
永大産業株式会社



1. 今期の見通し及び中長期的な事業戦略

代表取締役社長 大道 正人

2. 平成27年度上期 決算概要

取締役常務執行役員

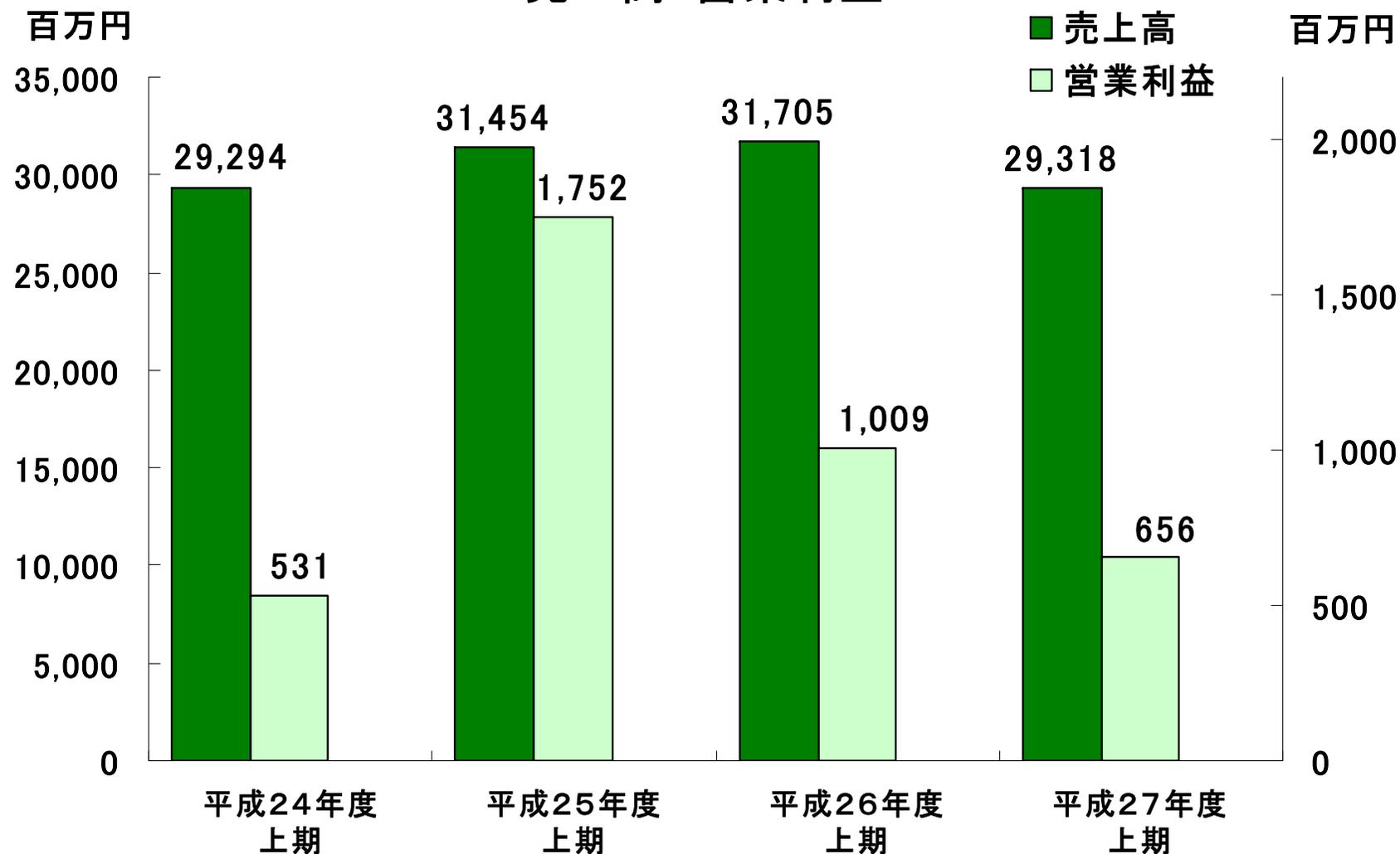
経営企画部長 植村 正人

1. 今期の見通し及び 中長期的な事業戦略

今期の見通し

平成27年度上期 連結業績

売上高・営業利益



トピックス

大阪ファクトリーギャラリーを拡張（平成27年7月）

<ドア&フローリング コーディネートエリア>



<世帯別ルーム提案エリア>



<収納エリア>



<キッチンランド>



トピックス

横浜ショールームを新設（平成27年5月）

交通アクセスの良い、横浜みなとみらいの横浜ランドマークタワー

<銘樹>



<キッチン ピアサスS-1ユーロモード>



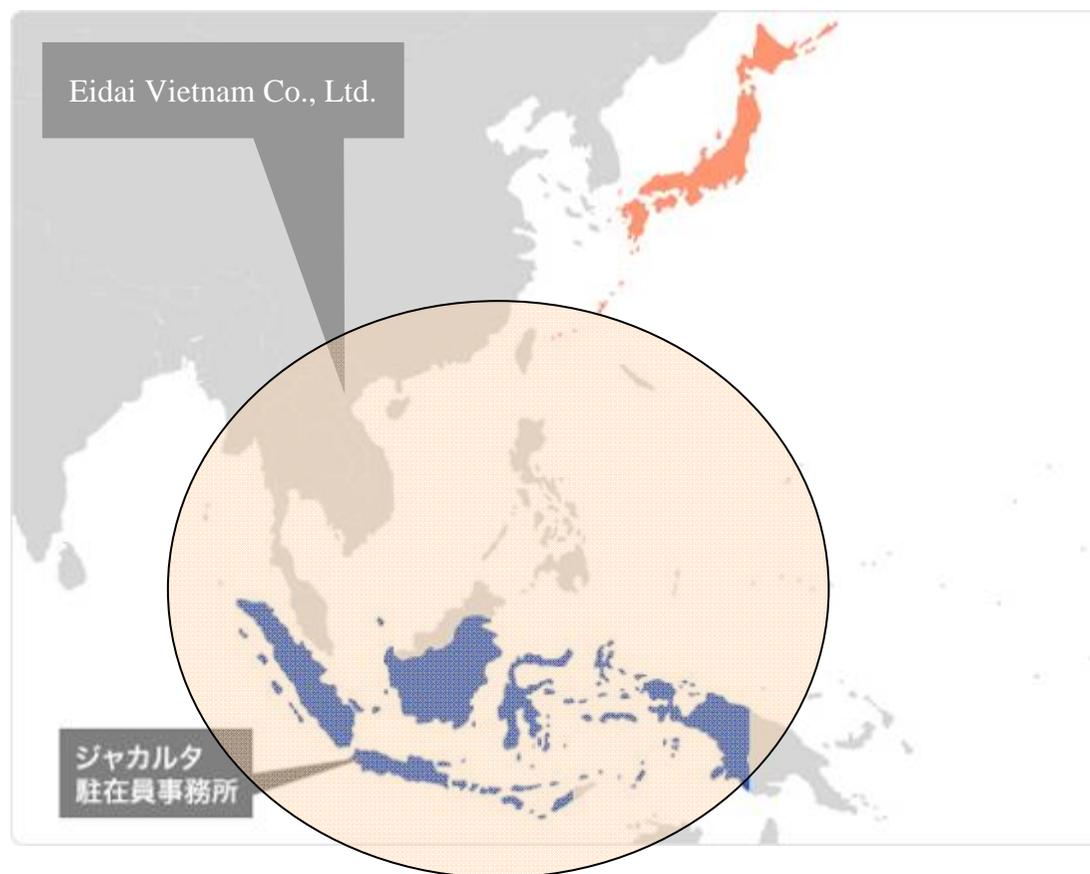
<ドア>



トピックス

ジャカルタ駐在員事務所を開設(平成27年5月)

ASEAN諸国への販売に向けたマーケティングを開始



平成27年度 連結業績予想

(百万円)

	平成26年度 通期実績	平成27年度 通期予想	増減	
			金額	前期比
売上高	63,834	62,300	△ 1,534	△ 2.4%
営業利益	2,248	2,120	△ 128	△ 5.7%
経常利益	2,492	2,230	△ 262	△ 10.5%
当期純利益	2,567	1,480	△ 1,087	△ 42.4%

配当に関する基本的な考え方

(円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中間	-	-	-	6.50	7.50
期末	12.00	10.00	13.00	6.50	7.50
合計	12.00	10.00	13.00	13.00	15.00

(注)平成23年度期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当2円00銭

平成27年度以降は、株主の皆様への利益還元を充実させる観点から配当性向30%以上を確保することとし、財務状況及び連結業績等を考慮しながら決定する方針といたします。

中長期的な事業戦略

事業環境

1. 消費税率10%への引き上げ
2. 高齢化の進行と世帯構成の変化
3. 少子化の進行
4. 大工人口の減少
5. 住宅ストックの余剰・空家の増加
6. 中古住宅・リフォーム市場の拡大に向けた国の政策

新設住宅着工戸数の減少

2020年にかけて70万戸台へ

2020年東京オリンピック開催以降は60万戸台へ

対処すべき課題と事業戦略

1. 既存市場におけるシェア拡大



- 省施工等、差別化した新製品の投入
- 徹底的なコスト低減
- 収納製品、キッチンの売上拡大
- 中高級グレードの販売強化
- 新規販売チャネルの開拓

対処すべき課題と事業戦略

2. シニアマーケットへの対応



- 「セーフケアプラス」製品群の拡充
- 特注品対応の拡大
- 高齢者リフォームの獲得
- 大阪ファクトリーギャラリーの有効活用

対処すべき課題と事業戦略

大阪ファクトリーギャラリーにおいて生産工程の見学と合わせた提案

<サ高住エリア>



<ドア&フローリング コーディネートエリア>



<シニア疑似体験エリア>



<世帯別ルーム提案エリア>



対処すべき課題と事業戦略

3. ストック需要への対応



- ・ リフォーム向け製品の充実
- ・ 短納期、特注品対応の拡大
- ・ ショールーム政策の強化

対処すべき課題と事業戦略

＜梅田ショールーム リニューアル 平成27年10月＞



＜広島ショールーム リニューアル 平成27年11月＞



対処すべき課題と事業戦略

4. 非住宅市場の開拓



- 公共大規模木造建築物等向けの新製品開発
- 短納期、特注品対応の拡大
- 販売体制の再構築

対処すべき課題と事業戦略

5. 海外事業の強化

国内需要の縮小

- ・ ASEAN市場への販売
 - ⇒ ASEAN市場のマーケティング、市場開拓
- ・ 海外生産体制の強化
 - ⇒ 国内市場におけるコスト競争力の強化



- ・ 海外販売に向けた生産、施工、販売体制の構築
- ・ Eidai Vietnam Co.,Ltd.の生産品目拡充

対処すべき課題と事業戦略

6. 原材料の価格変動への対応

輸入原材料のリスク対策

- ・ フローリング用台板の為替及び現地価格の変動
⇒ 輸入合板からの脱却



- ・ スギやヒノキを始めとする国産材の使用を拡大
- ・ 国内林業の活性化への貢献

対処すべき課題と事業戦略

7. 多様な人材の活用及び組織の活性化

多様な人材が活躍できる企業風土の構築

- ・ 外部環境の急速な変化に対応
 - ⇒ 事業戦略を迅速に実行できる人材の確保



- ・ 幅広い人材を採用することにより組織を活性化
- ・ 個々人の能力を最大限に発揮できる人材育成

2. 平成27年度上期 決算概要

連結損益計算書

(百万円)

	平成26年度 上期	平成27年度 上期	増減	
			金額	前期比
売上高	31,705	29,318	△ 2,386	△ 7.5%
売上総利益	8,039	7,541	△ 498	△ 6.2%
(売上総利益率)	25.4%	25.7%	—	0.4ポイント
販管費	7,030	6,884	△ 145	△ 2.1%
(販管费率)	22.2%	23.5%	—	1.3ポイント
営業利益	1,009	656	△ 352	△ 34.9%
(営業利益率)	3.2%	2.2%	—	△ 0.9ポイント
経常利益	1,161	725	△ 436	△ 37.5%
(経常利益率)	3.7%	2.5%	—	△ 1.2ポイント
親会社株主に帰属する 当期純利益	745	472	△ 272	△ 36.6%
1株当り当期純利益	16円22銭	10円28銭	5円94銭	△ 36.6%

事業セグメント・分野

セグメント	分野	主な製品	拠点
住宅資材事業	建材分野	フローリング 室内階段	山口・平生事業所 敦賀事業所 Eidai Vietnam Co.,Ltd.
	内装システム分野	室内ドア、造作材、カウンター システム収納、シューズボックス その他内装部材	大阪事業所 永大小名浜株式会社
	住設分野	システムキッチン 洗面台 システムバス	大阪事業所
木質ボード事業	パーティクルボード分野	素材パーティクルボード 化粧パーティクルボード	山口・平生事業所 敦賀事業所 永大小名浜株式会社
その他事業	不動産有効活用事業(賃貸マンション) 環境事業(アスベスト処理事業) 太陽光発電事業(山口・平生事業所)		

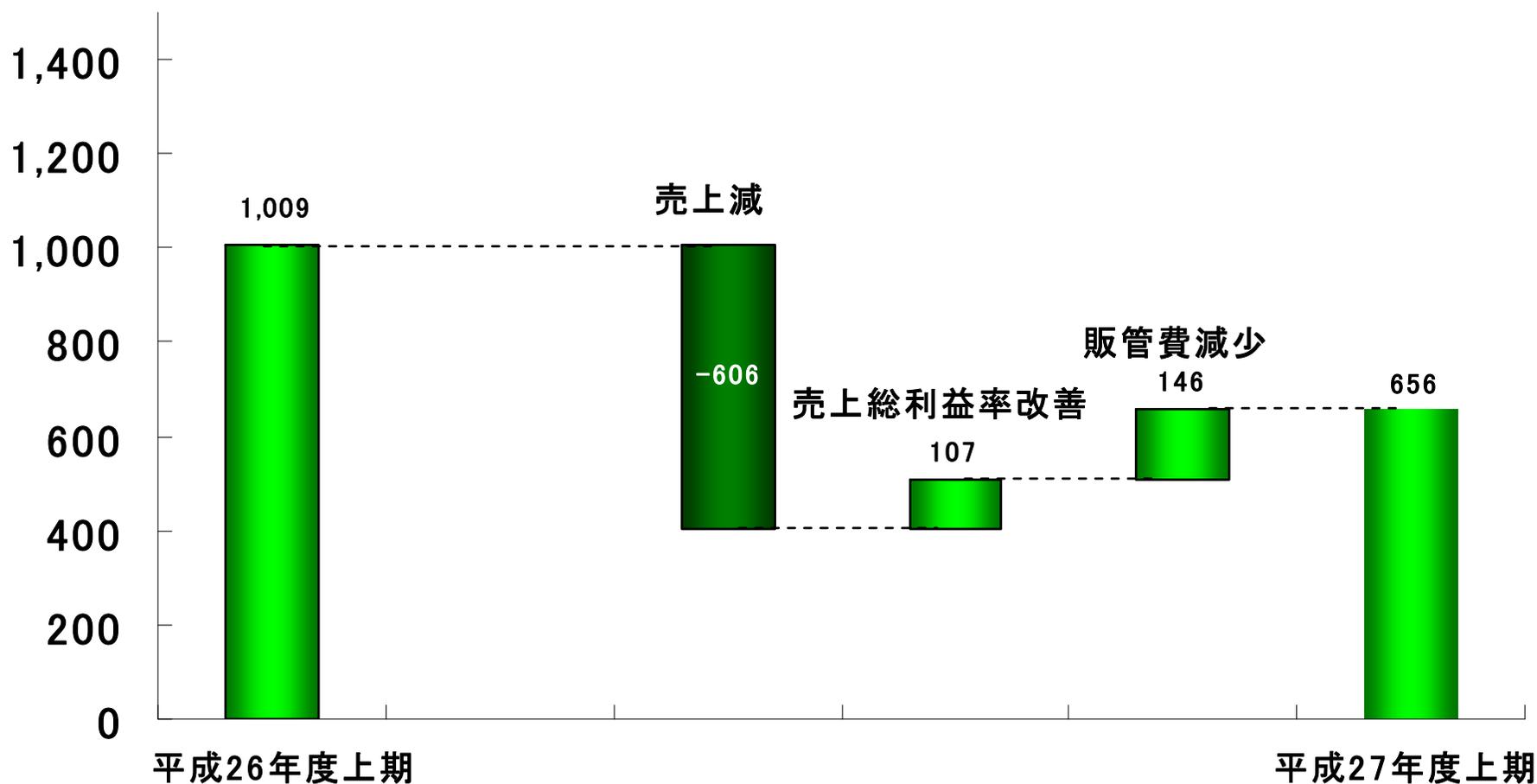
連結セグメント別・分野別売上高

(百万円)

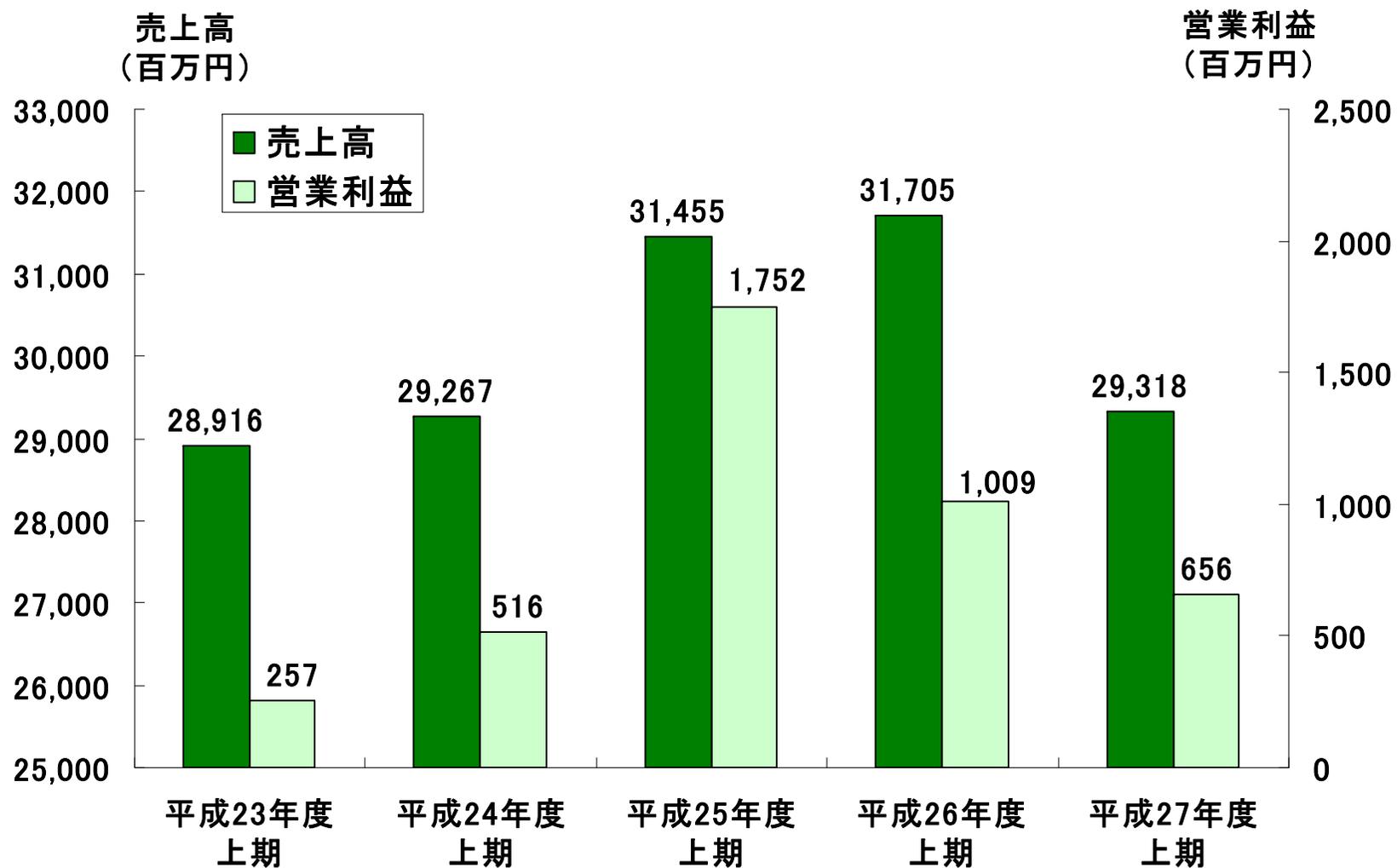
	平成26年度上期		平成27年度上期		増減	
	実績	構成比	実績	構成比	金額	前期比
建材	13,366	42.2%	12,086	41.2%	△ 1,280	△ 9.6%
内装システム	11,768	37.1%	11,089	37.8%	△ 678	△ 5.8%
住設	3,174	10.0%	2,800	9.6%	△ 373	△ 11.8%
(住宅資材事業 計)	28,309	89.3%	25,976	88.6%	△ 2,332	△ 8.2%
パーティクルボード	3,317	10.5%	3,206	10.9%	△ 110	△ 3.3%
(木質ボード事業 計)	3,317	10.5%	3,206	10.9%	△ 110	△ 3.3%
(その他事業)	78	0.2%	135	0.5%	56	71.5%
合計	31,705	100.0%	29,318	100.0%	△ 2,386	△ 7.5%

営業利益減少の要因分析（連結）

（百万円）



売上高・営業利益の推移



経営指標

	平成23年度 上期	平成24年度 上期	平成25年度 上期	平成26年度 上期	平成27年度 上期
発行済み株式総数(千株) (うち自己株(千株))	46,783 836	46,783 836	46,783 836	46,783 836	46,783 837
1株当たり純資産	841円49銭	851円73銭	916円78銭	955円55銭	998円45銭
1株当たり当期純利益	4円69銭	8円69銭	24円82銭	16円22銭	10円28銭
9月末日株価	242円	351円	507円	482円	411円
PBR (東証1部平均)	0.29 0.8	0.41 0.7	0.55 1.1	0.50 1.1	0.41 1.1
PER (東証1部平均)	51.6 15.7	40.4 16.4	20.4 21.8	29.7 17.5	40.0 17.0

見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

以上